

令和6年度 水俣市立水俣第二中学校

「学校経営」グランドデザイン

夢の実現に向け、自己研鑽に努め、あふれる情熱と
きめ細やかな指導で、生徒を伸ばす先生

夢の実現に向けて、意欲的に学び、
ねばり強く取り組む生徒

ゼロ学期の取組 (A)



教育理念 風格ある中学生
心を合わせ 時を守り 場を清め 礼を尽くす

学校教育目標
自立心にあふれ、夢を実現する生徒の育成

【めざす三像】
学びの心をもつ子ども
育ての心をもつ教師
はずむ心のある学校

【育てたい資質・能力】
やり遂げる力
気づき行動する力
ともに進む力

学校評価・諸調査 (C)
※成果と課題の把握

【目指す学校像】(D)
夢と希望に満ち、笑顔と元気なあいさつが
あふれる、地域とともにある学校

【風格ある中学生を育てる先生像】(D)
・生徒の心に灯を点す先生
・人間性・専門性に優れた先生
・教職員としての矜持がある先生
・授業で勝負する先生
・物的環境・人的環境を改善する先生

【校内研究テーマ】(D)

一人一役によるPTA活動の計画 (P)

学校経営案・学年経営案・学級経営案・諸計画 (P)

新生徒会の活動 (A)

総括生徒会総会 (C)
※成果と課題の把握

生徒会役員選挙 (C)

【風格ある中学生】(D)
・自立心が高く、夢実現のために努力し続ける中学生
・社会の変化に関心を持ち、自ら学び続ける中学生
・情報を精査し、物事の本質を見抜く中学生
・豊かな人権感覚を持ち、自他を大切にできる中学生
・心身を鍛え、自身を律することができる中学生
・郷土愛にあふれ、地域に貢献する中学生

生徒会総会 (P)
※スローガン・活動方針・活動計画の審議と承認

生徒会リーダー研修 (P)
※意識の向上、活動方針・計画の作成



水俣二中だからできる教育の実践

職員(保護者)と生徒が両輪となって夢の実現をめざす

教職員

幼保高、関係機関との連携 地域の「ヒト・コト・モノ」の活用

入学式・始業式

コミュニティ・スクールを核にした活動の推進

生徒

【学校の実態】
○再編前の水俣二中・三中の良さを基盤に「水俣二中」としての校風が醸成されつつある。
●職員には常に臨機応変な対応が求められる。

五者による学校教育ビジョンと課題の共有
家庭教育・幼保小教育・学校の歴史・地域の伝統と文化

【生徒の実態】
○明るく素直な生徒が多く、人懐っこい。興味を持ったことに集中して頑張ることができる。
●色々な検査・調査結果が二極化の傾向にある。

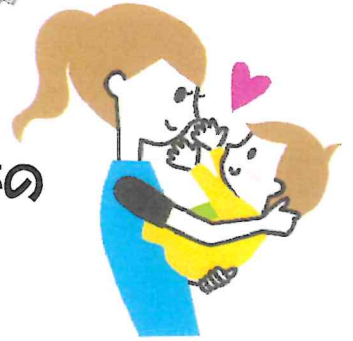
令和6年度 水俣市立水俣第二中学校 教職員一覧

番号	役職	氏名	教科等	部活動
1	校長	ハタグチ マスキ 畑口 益喜	(社会)	
2	教頭	ナカムラ カズヒロ 中村 和宏	3年理科	
3	教務主任	タバタ リツコ 田畑 律子	3年英語 教務主任・防災主任	サッカー
4	1年学年主任	ヤノ ミツオ 矢野 光男	2・3年生国語 生徒指導主事 情報集約担当	バドミントン
5	1年1組担任	フキ ナカ ヒロキ 脇中 大貴	1・2年生英語 人権教育主任	バドミントン
6	1年2組担任	ナカムラ ユマ 中村 有麻	1・2年生理科 幼・保等、小・中連携	美術
7	1年副担任	フク ヤド アイカ 福宿 愛香	1年国語・全学年書写 給食主任	陸上競技
8	大成1組担任	オオクボ シュンスケ 大久保 瞬介	特別支援教育 環境教育(掲示教育)	バレーボール
9	2年学年主任	ヨシダ ソウイチロウ 吉田 総一郎	2・3年生数学 研究主任	バスケットボール
10	2年1組担任	ヤマダ ユウタロウ 山田 雄太郎	全学年保健体育 保健主事	陸上競技
11	2年2組担任	ハタケヤマ キセキ 畠山 葵汐	1・2年数学 特別活動・情報教育	サッカー
12	副担任	シンダテ フミ 新立 文子	全学年家庭科 特別支援教育コーディネーター	バレーボール
13	3年学年主任	サカエ ユミ 栄 由美	全学年美術・袋中美術 進路指導主事	美術
14	3年1組担任	フクシマ ケンスケ 福島 健介	全学年社会 生徒会担当	野球
15	3年2組担任	フクヤマ ヨリ 福山 有梨	全学年音楽・技術 道徳教育推進教師	音楽
16	3年副担任	マエダ ユミ 前田 裕美	育成支援 新採養護教諭研修	音楽
17	大成2組担任	マツザキ ユウマ 松崎 右真	特別支援教育 環境教育(ISO担当)	バスケットボール
18	養護教諭	オヤマ アミ 小山 亜美	養護 健康教育 SC・SSW担当	
19	拠点校指導教員	フルタ トシヤ 古田 利也	初任者研修	
20	事務主査	イマワキ サミ 今脇 里美	事務	
21	学校用務員	アリムラ リュウイチロウ 有村 隆一郎	用務	
22	特別支援教育支援員	ナカオカ マキ 中岡 真紀	学習支援	

水俣市こども家庭センター

☆こども家庭センターは、

市内にお住まいのすべてのこども、妊産婦、子育て世帯の不安や悩み事の総合支援窓口です。



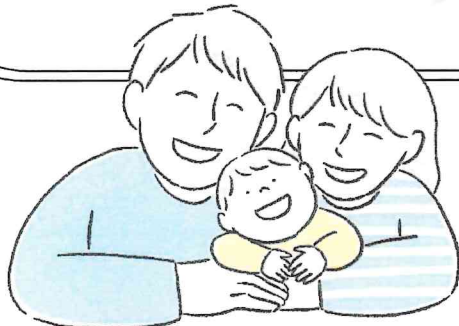
母子保健

妊娠期から子育て期の様々な不安や悩みについて、保健師等が寄り添い、支援します。

〔主な業務〕

- ・妊娠、出産に関すること
- ・子どもの成長、発達に関すること
- ・子どもの健診や予防接種に関すること

■水俣市保健センター
(総合もやい直しセンター1F)
▽来所・電話・訪問相談
月～金 8:30～17:15
(土日・祝日、年末年始を除く)
TEL:0966-63-3202



児童福祉

18歳までのお子さんや子育て家族の心配事に応じて、社会福祉士、精神保健福祉士、こども家庭支援員が寄り添い、支援します。

〔主な業務〕

- ・育児や子育ての不安や悩み
- ・こどもたちからの相談
- ・ヤングケアラー支援
- ・児童虐待 など

■水俣市こども子育て課
こども家庭センター(市役所2F)
▽来所・電話・訪問相談
月～金 8:30～17:15
(土日・祝日、年末年始を除く)
TEL:0966-63-2738
▽メール相談
kokasen@city.minamata.lg.jp
相談への返信:月～金 8:30～17:15
(土日・祝日、年末年始を除く)

○ひとりで悩まず、どなたでもお気軽にご相談ください。

○こどもさんからの相談も受け付けています。

○相談内容によって、関係機関と連携した支援を行います。

○秘密は厳守いたします。

